



北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月19日 ●事務所/北二条ビル 3階 302号 ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

2022～2023年度国際ロータリーテーマ

第 3392 回例会・2022 年 11 月 30 日

本日のプログラム

新入会員卓話

「自己紹介とスミセイのパーパス(存在意義)」

住友生命保険(相) 北見支社長 米津 知裕 会員



R. I. 会長 ジェニファー・ジョーンズ

第 3391 回例会 (11 月 16 日) の記録

ロータリーソング それでこそロータリー

会長挨拶 田尾会長

コロナの第8波が本格化して参りまして、昨日は北海道で1万人を超える方が感染されたという事で、引き続き例会の方も感染対策には気を付けながらやって参りますが、皆さんどうかこれまで同様気を付けて頂ければと思っております。後、今日は拓銀の破綻から25年が経ち四半世紀過ぎた事になります。私は今の東部第一の前に北洋銀行に5年半勤めており、千歳支店にいた時の事を少しだけ皆様にお伝えしたいと思います。前日の11月16日(水)は実はサッカーの世界カップアジア最終予選で「ジョホールバルの歓喜」という岡野選手がゴールを決めてワールドカップの切符を掴んだ翌日に出勤をしまして、北洋銀行は本店とテレビが繋がっていてそれで時々会議をするのですが、当時の頭取から「皆さんにお話があります」という事で全職員朝礼時に集まり、「これから拓銀さんを受けてやっていく事になるので色々忙しくなると思うけれども、皆で力を合わせて乗り切って行って欲しい」というメッセージがありました。その後、やっぱり預金が流出するという事になりましたので何とか大口の預金のお客様のところに「引き続き使って頂いて大丈夫ですから」という説明と、後は年金がどんどん郵便局に切り替わっていきまして、それを何とか防ごうという事で北洋の社員と拓銀の外回りの人1人でペアを組みまして日曜日のいわゆる旦那さんがいる時に訪問をして、「きちんと引継ぎをしていきますのでどうかこのままお使い下さい」という事で3、4ヵ月位ほぼ土日なしで回った事を覚えています。私達北洋の人達はまだ良かったと思うのですが、拓銀の職員の方々はこれからどのように自分の身を振ればいいのかという事を若い方も考えながらやっておりましたが、自分達の仕事はきちんと力を合わせた事を覚えております。やはり融資先をどうするかという事がありますので、各支店毎に一件一件の融資先の状況を確認していくという作業を平行してやりました。数が沢山でやっていかなくてはならないので、まずは下準備を私達がやって、その後の書類を確か北洋銀行の本店の融資の方に私達が一回作った資料を上げました。パソコンとか普及する前ですから紙ベースのものをライトバンに詰め本店の融資の審査の方に持ち込みます。そのため普段出来ない経験をさせて貰ったなと思っております。それで平成10年10月1日から統合した後の新生北洋銀行という事で今来ていると思うのですが、今日の新聞の記事で時の北洋銀行の元副頭取と道銀さんの元頭取さんのお話があり、やっぱり一兵卒で無我夢中でとにかく仕事を沢山やった時の事と、今ある程度小さいながらも会社をやってその時の経営陣の人達の話の話を聞かせてもらって、やはり見方が少し変わって来ていて感慨深いというところがありました。

そんな事を感じた今朝でしたが、来週は例会がお休みになりますが、再来週はワールドカップで日本はドイツ、コスタリカ、スペインと強豪揃いですが、初戦のドイツ戦に何とか前半0-0位でいければ、ひょっとしたら突破があると私思いますので凄く期待しながら日本代表を応援したいと思っております。

幹事報告 帰山幹事

1. 米山記念奨学会より田尾会長に寄付に関する感謝状が届いております。
2. 創立85周年の集合写真が出来上がっております。参加者のレターボックスにお配りしておりますのでご確認下さい。
3. 先週ご案内致しました2023-2024年度役員立候補受付の件ですが本日で締め切りとなります。現在立候補等はありませんので役員選考委員会を立ち上げていきますので宜しくお願い致します。
4. 本日岡村ロータリー情報委員長が欠席となっておりますが、情報集会第1班の開催日時と会場が決まりましたのでご報告させて頂きます。11月29日(火)18時よりオホーツクピアファクトリーで開催となっております。
5. 例会変更のお知らせ
11月18日(金) 北見東RC 夜間例会 18時よりホテル黒部
11月23日(水) 北見RC 法定休日
11月25日(金) 北見東RC 特別休会
6. レターボックスの方に第6回理事役員会の議事録を配布させて頂いております。

委員会報告

佐々木(朋)ローターアクト副委員長

先週の例会でお配りした応募用紙ですが、まだまだ有志が募っていない状況でございますので是非とも皆様方の社員の方、若手エースの方等を12月3日(土)のイベントにご参加願います。どうぞ宜しくお願い致します。



ニコニコBOX

高橋(宜)会員～11月15日、当店三ちゃんそばは満60年を迎える事が出来ました。ありがとうございます。

プログラム 新入会員卓話 「自己紹介とサイバーリスク対策」

三井住友海上火災保険(株)北海道中央支店 北見支社長 石黒 達也 会員



私達の仕事は一言で言うと、リスクを見つけてそれを発信して低減するという事をやっています。皆さんのリスクを見つけて、伝えて、解決策を提案して、経済的な負担を小さくする。そもそもリスクが起きないようにするという事をメインに取り組んでいます。最近ではこんな事を言っています。保険本来の機能に加えて保証前後の価値を創造し提供すると。実際保険本来の価値とは事故が起きて保険金を支払うという業務なのですけれども、そもそも保険を支払う事ができるようにするとか、事故が起きた後の損害を小さくするとか、リカバリー復帰を早くするとか、そういった事を取り組んでいます。最近ではドライブレコーダーとかを保険会社に売っていますがそれが一つの例かなと思っています。その中で皆さんにお伝えしたい最も危ないリスクという事でサイバーリスクについてお伝えしたいと思います。このリスク、最近ではテレビとか新聞によく載っています。オホーツク地域ではこれを関係がないと思っっている企業の方々が凄く多くて、しかも地域とか業種に関係なく対応しておかないと大変な目に合いますので、ちょっと今回徹しめな口調でお話させて頂きたいと思っっています。なぜ今サイバーリスクなのかという事なのですが、ロシアのウクライナ侵攻後、海外から日本に滅茶苦茶不正アクセスが増えていっます。後はコロナでテレワーク、リモートワークとかが発展しネットで全部繋がって行くというのが当たり前になりました。そんな中、そういった知識が無いにも関わらず色々なものに触ってしまっっているのが不正アクセスとか怪しいメールを開けてしまうという事が起っっています。従業員のヒューマンエラーで発生する場面が多いという事で基本的に人が絡んでいっます。人がミスる事で起っける事が多いです。そもそもサイバーリスクとは何ですかという事なのですが、サーバーやパソコン、スマホ等のコンピュータシステムに対してネットワークを通じて破壊活動やデータの改ざん等を行う事を言います。これは犯罪から愉快犯まで幅広くあります。特にサイバー攻撃の種類という事で標的型メールというのが一番多くなっっています。皆さんのところにも来ているかもしれませんが、私のところには実際アマゾンから来ているのです。しかも会社のメールに来ているのです。「アカウントに不審なアクティビティを見つめました。ここから対応して下さい」みたいなのですがすけれども、このリンクを押すとウィルスに感染します。ランサーウェアというのによく聞くようになりましてすけれども、パソコンにロックをかけて、ロックを解除したければ幾ら払えとか、後データを盗んだからそれをばらされたくなければ幾らか払えと、そういうものが今流行っっています。ですので注意が必要です。そんな中でありすましメールという事で、エモテットというものがあっりまして、これが一番危険なメールです。普段やりとりしているお客さんとのやりとりの返信みたいな形で来ますのでは見分けがつかないです。実際建設会社でやっていたのですがすけれども、〇〇の追加発注についてという様な形でメールの返信が来っいて、実はそれがエモテットというウィルスメールでしたと。感染してちょっと大変な事になった建設会社があっります。なので基本的に見分けがつかないと思っっていた方がいっかと思っいます。何で危ないのかという事なのですが、これは何か起っきた事を調べなきゃいけないんですね。まずお客さんから、「あなたのところから変なメールが来てるよ」という感じで連絡が来たりします。調べてみるとウィルス感染している可能性があると。じゃあ一体どんな事が起っきたのか、どこに影響があつたのかを調べていく必要があっりまして、それをステップ3の調査と言っっています。これを難しい言葉でフォレンジック費用と言っているのですがすけれども、1つのパソコンを調べるために数十万から100万位かかります。10台のパソコンがあれば下手したら1000万円位かかるというものです。よく聞かれるのですがすけれども、「北海道、北見は関係ないんじゃないの?」と言われますが地域は全く関係なく起っています。北見市内でも実際発生していっます。今取引しているシステム会社が何とかしてくれるのではないと思われがちなのですが、基本的にそのシステム会社に責任が無ければ一切責任を取ってもらえないです。費用も請求されます。ですからそれはちょっと違うよという事になります。ウィルス対策ソフト、ウィルスバスターやノートンを入れていれば大丈夫じゃないのという事もあるのですが、そんな事はあっりません。ウィルスソフトで対応するまでに数日かかりますので、その数日間の間侵入されて事が起っきます。ならそもそもパソコンを捨てちゃえよというの1つのありかもしないませんが、それをやっちゃうと実際何が起っきていたか分からないですし、あと今年の4月から個人情報保護法が改正されていっ、情報漏洩とかが発生すると報告の義務があっりますので、こんな事をすると義務違反になりますので、最大1億円の罰金が科せられますのでご注意下さい。という事でじゃあどうすればいいのかという、ウィルス対策ソフトとか、UTMとかいうセキュリティ対策機器があるのですがすけれども、こういったものを導入して頂くこと。次に経営者の意識改革、ここにいらっしゃる方は大丈夫だと思っいますが、結構私が話している限りまだまだ意識は低いかと思っっています。実際ウィルス感染した時のマニュアルとか作っしておくべきですね。あと従業員さんに教育をする、これ結構大事です。最後に、そもそもこれ防ぐ事が凄く難しいですので、万に備えて保険等に加入しておくというの必要になります。保険料はそんなに高くあっりません。当社ではメールの訓練とか管理職とか従業員さんへの研修、マニュアルの作成のお手伝いとかサイバー保険、そういった事をお手伝い出来ますので遠慮なくご相談頂ければと思っいます。

出席報告 小林出席委員長

出席報告	例会日	会員総数	出席免除	総出席計算数	例会出席免除者	事前メークアップ	事後メークアップ	確定計算出席数	出席率
計算式		A	B	C	D	E	F	C+E+F	$\frac{C+E+F}{A-B+D} \times 100$
本日	11/16	57	6	38	1	2	-	40	76.923%

【次回12月7日】 ゲスト卓話 「北見 Y E G の活動について」

北見商工会議所青年部 会長 中井 真太郎 様

編集後記 季節の変わり目です。路面状況に注意して、安全運転を心掛けましょう。

(T.T)

2022～2023年度 北見R.C.活動方針

つなぎ目になろう～ボーダーを超えて～

クラブ例会とは

クラブ細則に定められた毎週1回の例会を定例の曜日、時間、会場で開催します。例会は週1回会員が親睦と交流を深める場であり議論の場ではありません。